

BRAUN

ブラウン パワーブレンド 3



取扱説明書

保証書付

ご使用前に必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
巻末に保証書が添付されており
ますので、大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2
使う前にお読みください	3
各部の名称	4
お使いになる前に	6
使いかた	8
お手入れ	9
故障かな？	10
仕様	10
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

Type 4186

www.braunhousehold.com/ja-JP/

※本体の型式番号「JB3060」の後に続くアルファベットは、色番号を表すものです。

JB3060

はじめに

- このたびはブラウン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。万一ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときに、ぜひお役立てください。
- この取扱説明書は裏表紙に保証書が付いています。必ずお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 本書に記載の内容は、改善のために予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。



必ずしていただく「指示」の内容です。



してはいけない「禁止」の内容です。

本製品は、製品の特性上、ブレンダー部に鋭利な刃物を使用しています。スイッチを入れると刃が高速回転します。予期せぬ事故を防ぐため、指示、禁止事項を順守し、お取り扱いには十分ご注意ください。

警告



指示

- **電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に取り除く**
(火災の原因)
- **電源プラグを抜き差しするときは、必ずスピードダイヤルが「○」の位置にあることを確認する**
(けがの原因)
- **電源プラグをコンセントに差し込む前に、ガラスジャグが取り付けられていることを確認する**
(けがの原因)
- **異常・故障時には直ちに使用を中止する**
(火災・感電・やけどの原因)
<異常・故障例>
 - ・電源プラグ・コード、本体が異常に熱くなる。
 - ・異常な音やにおいがする。
 - ・本体が転倒、落下した。
 - ・本体やカッターに破損や変形がある。

スイッチを切り、刃の回転が止まったのを確認してから、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検、修理を依頼してください。

- **カッターのみを本体に載せない**
(けがの原因)
- **お手入れをするときは、スイッチを切り、カッターの回転が止まってから電源プラグを抜いて行う**
(感電・けがの原因)



禁止

- **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
(感電の原因)
- **本体や電源プラグ・コードに水をかけない**
(火災・感電の原因)
 - ・水をかけたり、水につけたり、水洗いしたりしない。
- **電源プラグ・コードを破損させない**
(火災・感電の原因)
 - ・傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
 - ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない。
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
 - ・火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。

電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へ点検・交換を依頼してください。

警告



禁止

- **カッターは鋭利なので、直接手で触れない**
(けがの原因)
- **子供、取扱いに不慣れな人、介助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない**
(火災・感電・やけど・けがの原因)
 - ・子供が機器（電源コード含む）で遊ばないように監視する。
- **カッターを露出したまま運転しない**
(けがの原因)
 - ・ふたを開けたまま運転しない。



禁止

- **カッターが回転している間は、調理中の容器を移動させたり、容器のふたを開けたりしない**
(けがの原因)
- **電源コードを収納したまま使用しない**
(火災の原因)
- **分解、修理、改造をしない**
(火災・感電・やけどの原因)
- **交流 100V 以外では使用しない**
(火災・感電の原因)
 - ・海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。(日本国内専用)

注意



指示

- **電源プラグは、交流 100V のコンセントに根元まで確実に差し込む**
(火災・感電の原因)
 - ・ゆるんだコンセントは使用しない。
- **使用時以外は必ず電源プラグを抜く**
(火災・感電・けがの原因)
- **電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く**
(火災・感電の原因)
 - ・電源コードを無理に引っ張らない。



禁止

- **コンセントや配線器具の定格を超えた使用いかたをしない**
(火災の原因)
- **不安定な場所や熱器具の近くなど温度の高くなる場所を使わない**
(火災・けがの原因)
- **規定の連続使用可能時間（定格時間）以上使用しない**
(火災・感電・けがの原因)
- **調理以外に使用しない**
(火災・感電・けがの原因)
- **ガラスジャグを直火にかけたり、電子レンジ・オーブンなどで使ったりしない**
(火災・けがの原因)
- **他の製品の部品や付属品などを組み合わせて使用しない**
(けがの原因)

使う前にお読みください

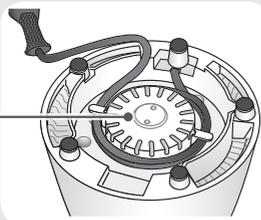
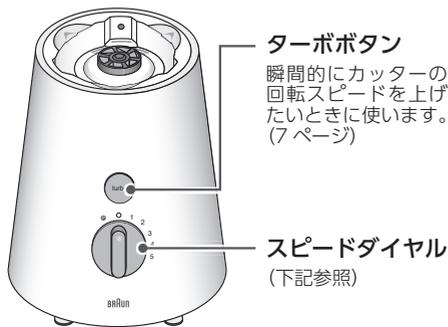
- ・業務用として使わないでください。(故障の原因)
- ・乳幼児・高齢者・病人用の調理に使う場合は、各アタッチメントや容器の衛生面に注意してください。(健康を害する原因)
- ・定格時間（10 ページ）を超えて連続運転をしないでください。また、続けて運転するときは 5 分以上間隔をあけてください。(故障の原因)
- ・カラ運転をしないでください。(故障の原因)
- ・使った後は毎回お手入れしてください。(9 ページ)
- ・80℃以上の食材を調理しないでください。(破損の原因)
- ・ガラスジャグの急激な加温・冷却をしないでください。(破損の原因)
- ・ガラスジャグを冷凍庫に入れないでください。(破損の原因)

各部の名称

保護シートなどは、すべて取り除いてください。

ご使用前に、「お手入れ」(9 ページ) を参照して、各部を洗ってください。

本体



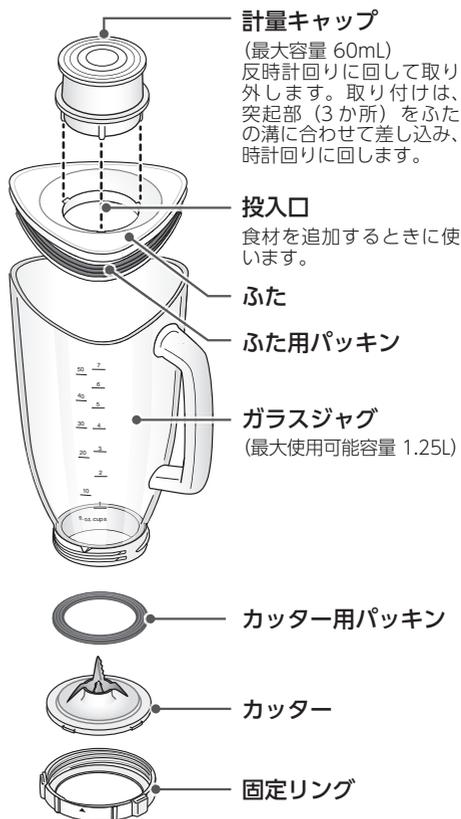
コードホルダー

電源コードを収納できます。



・使用するときには電源コードをすべて本体から引き出してください(火災の原因)

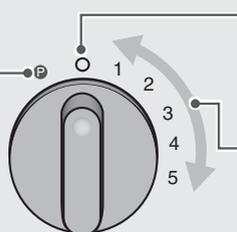
ブレンダー



スピードダイヤルについて

P (パルス)

ダイヤルをPの位置に合わせている間だけかくはんします。様子を見ながら断続的にかくはんするときなどに便利です。



○ (停止)

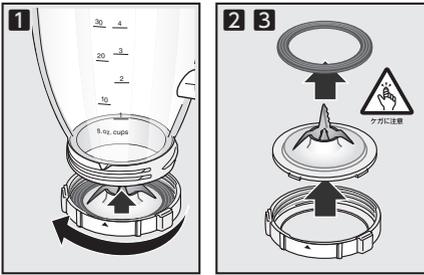
運転しないときは、この位置にしてください。

回転スピード

「1」(低速) ~ 「5」(高速)

カッターの回転速度を5段階で調節できます。(7 ページ)

カッターの取り外しかた



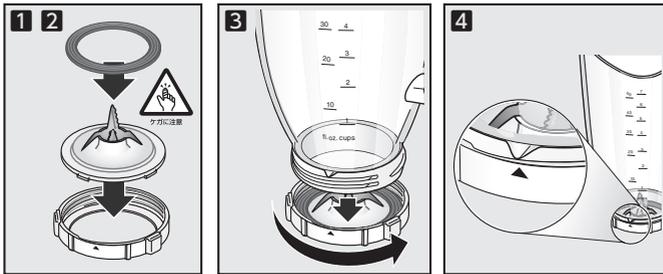
- ❶ 固定リングを時計回りに回して、ガラスジャグから取り外す
- ❷ 固定リングを押さえながら、カッターを裏側から押し上げて取り外す



刃に直接触れない (けがの原因)

- ❸ カッター用パッキンを取り外す

カッターの取り付けかた



- ❶ カッターのふちにパッキンを取り付ける
カッター用パッキンがずれていると、食材が漏れる原因となります。

- ❷ カッターを固定リングにのせる

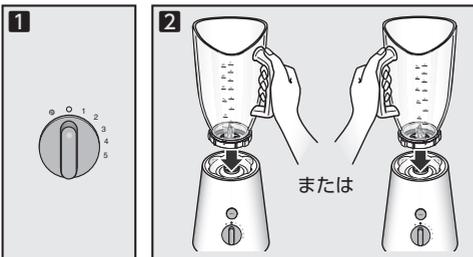
- ❸ ガラスジャグを固定リングに水平にのせて、固定リングを反時計回りに回す

- ❹ 固定リングの▲とガラスジャグの突起が合うところまでしっかりと回す



刃に直接触れない (けがの原因)

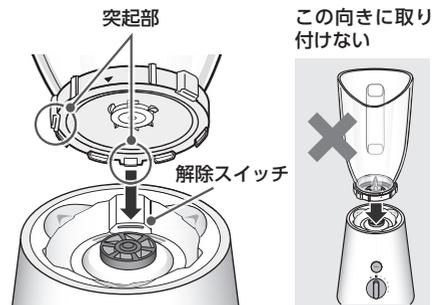
ガラスジャグの取り付けかた



- ❶ スピードダイヤルが「○」の位置にあることを確認する

- ❷ 図のようにガラスジャグを本体にのせる

ガラスジャグは❷の図のように本体に正しい向きでのせて、上から押し込んでください。正しい向きに取り付けしないと、安全装置が動き運転しません。正しい向きに取り付けると、固定リング下部にある突起部(2か所)が本体の安全装置解除スイッチをオンにして安全装置を解除します。



この向きに取り付けられない



本体にのせたまま、ガラスジャグを回さないでください。(食材が漏れる原因)

お使いになる前に

使用できない食材について

粘り気の強いもの	非常にかたいもの	その他
<ul style="list-style-type: none">・ 山いも・ パン生地 など	<ul style="list-style-type: none">・ 穀類・ 乾燥豆・ 種子のままのスパイス など	<ul style="list-style-type: none">・ 肉類・ 魚類 などのミンチ

クラッシュアイスをつくる時

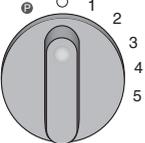
- 家庭用の製氷皿でつくった氷（2cm 角程度）を使ってください。業務用の氷や完全に凍っていない氷は、うまく砕けません。
- 180g（10 個目安）以上、氷を入れないでください。
- ふたと計量キャップがしっかり取り付けられていることを確認してください。
- 氷が飛び出さないよう、ふたを手でしっかり押さえながら、パルス運転で氷を砕いてください。

熱い食材をかくはんするとき

やけどやけがの危険防止のため、必ず以下の項目をお守りください。

- 食材はなるべくあらかじめ熱を取ってから、かくはんする。
- ガラスジャグにカッターがしっかりと取り付けられていることを確認する。
- ふたと計量キャップがしっかり取り付けられていることを確認する。
- 1.0L の量を超えて入れない。
- パルス運転はしない。必ず運転スピード「1」（低速）からかくはんをはじめ、徐々にスピードを上げていく。
- ふたとガラスジャグは密閉性が高いため、ふたを取り外すときは食材をこぼさないよう取り扱いに十分注意する。
- 液漏れを防ぐため、ふた用パッキンとガラスジャグの間に食材や液体が付着していないことを確認する。

回転スピードの調節について

スピードダイヤル／ターボボタン	使いかた		
	○ (停止)	運転しないときはこの位置にしてください。	
	回転スピード	[1]～[3]	軽い液体や、温かいスープをかくはんするときに使います。
		[3]～[5]	固体を含んだ液体や、重たい液体をかくはんするときに使います。
P (パルス)		氷を砕くときや、仕上がりによって様子を見ながら運転するときに使います。 スピードダイヤルをPの位置に合わせている間だけかくはんします。	
	ターボ運転	瞬間的にカッターの回転スピードを上げたいときに使います。 スピードダイヤルを「1」～「2」の位置にあわせているときに、ターボボタンを押している間、最高速度で運転します。 ※スピードダイヤルを「3」～「5」の位置にあわせているときは使えません。	

最大量と運転時間の目安

用途	つくるもの	最大量	回転スピード	運転時間の目安
かくはんする	スムージー、ジュース、ミルクシェイク、カクテルなど	1.25L	「1」～「5」 「1」から徐々にスピードを上げる	40～60秒
	温かいスープ	1.0L		
つぶす	離乳食	1.3kg	「1」にしてから、ターボボタンを押す	40～60秒
	野菜・果物のピューレやソース		「5」	90～120秒
まぜる	パンケーキ生地	牛乳 750mL+ 小麦粉 500g+ 卵 6個* 1.3kg	「2」にしてから、ターボボタンを押す	60秒
	ヨーグルトを使ったドリンクやデザート	650g	「4」～「5」	90～120秒
乳化する	マヨネーズ	卵 2個+油 300～400mL	「5」	60～120秒
砕く	クラッシュアイス	180g (約10個)	P	5～7回

※運転時間は目安となります。レシピや調理する材料に合わせて調整してください。

※仕上がりによって様子を見ながらスピードダイヤルでパルス運転をしてください。

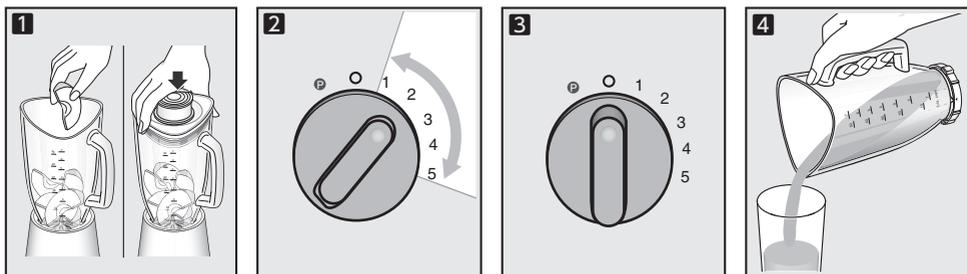
* 食材は記載順に入れてください。

使いかた

使いかたのヒント

- 必要に応じて、野菜や果物の皮や種子を取り除き、2～3cm程度に切ってください。
- 野菜などの固形物と液体を混ぜるときは、まず少しの液体と混ぜはじめてから、計量キャップを外し、ふたの投入口から液体を足していくようにしてください。
- 野菜や果物のピューレなどは少ない量からはじめ、徐々に食材を足していくと、よりなめらかな仕上がりになります。
- 食材の量が多すぎるとうまくかくはんできない場合があります。(7ページ)
- かたさの異なる食材をかくはんするときは、液体→やわらかいもの→かためのもの順でガラスジャグに入れてください。ただし、レシピに記載がある場合はそれに従ってください。
- 凍った大きなかたまりは小さく割ってからガラスジャグに入れてください。
- クラッシュアイスや、粘り気のあるもの、固形物だけのときは、パルス運転をしてください。刃に食材がはさまるのを防ぎます。
- マヨネーズをつくるときは、油以外の食材をすべてガラスジャグに入れ、かくはんしながら油を少しずつ注ぎ入れます。
※計量キャップを外さずに、油を計量キャップのまわりの溝から足すこともできます。

使いかた



1 ガラスジャグに食材を入れ、ふたをして計量キャップを取り付ける

2 電源プラグをコンセントに差し込み、スピードダイヤルを「1」～「5」の位置に合わせてかくはんする

- ・ かくはんするときには必ず、ふたを押さえてください。
- ・ 様子を見ながらかくはんするときは、スピードダイヤルを①にしてください。



- ・ 連続使用可能時間（定格時間）は3分です。続けて運転するときには5分以上間隔をあけてください。（故障の原因）
- ・ カラ運転をしないでください。（故障の原因）

3 食材がお好みの状態になったら、スピードダイヤルを「○（停止）」の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く

4 ガラスジャグを本体から外して、ふたを開けて食材を取り出す

- ・ ガラスジャグを取り外すときはまっすぐ上に持ち上げてください。
- ・ ふたを開けるときはガラスジャグをしっかりと支え、ふたを少しずつ上に引いて開けてください。



本体にのせたままガラスジャグを回さないでください。（食材が漏れる原因）

お手入れ

お手入れするときの注意点

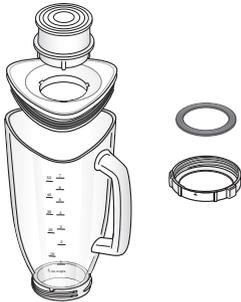
- 刃は非常に鋭いため、手や指を切らないようにご注意ください。
- 食材によってはプラスチック部に着色することがありますが、使用上の問題はありません。植物油を含ませた布で拭くと、着色が軽減する場合があります。
- ブレンダーを食器洗い機で洗うときは、70℃以上のコースは使用しないでください。(破損の原因)

・ブレンダーのお手入れ (簡易洗浄)

使い終わったら、ガラスジャグにお湯 500mL と少量の食器用中性洗剤を入れ、スピードダイヤルの●で数回かくはんし、よくすすいでください。

- ・計量キャップ ・ふた ・ふた用パッキン ・ガラスジャグ
- ・カッター用パッキン ・固定リング

水洗いできます



1. スポンジと食器用中性洗剤で洗い、水ですすぐ
2. 乾いた布巾で水分を拭き取り、乾燥させる

・カッター

水洗いできます



ブラシなどに食器用中性洗剤を付けて洗い、水ですすいだ後、自然乾燥させる

※カッターは分解できません。



刃に直接触れない (けがの原因)

・本体

水洗いできません



固く絞ったぬれ布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭く

水につけない・研磨剤を使わない・食器洗い機を使わない

本体以外は食器洗い機でも洗えます。

※水温が70℃以上では洗えません。食器洗い機の取扱説明書をご確認ください。

故障かな？

修理をご依頼いただく前に、以下の項目をご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、ブラウンハウスホールドお客様相談室（11 ページ）にご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
	カッターがガラスジャグに正しく取り付けられていない	カッターをガラスジャグにしっかり取り付ける
	ガラスジャグがきちんと本体に取り付けられていない	ガラスジャグをきちんと取り付け、本体に押し込む（5 ページ）
	ガラスジャグが正しい向きで本体に取り付けられていない	ガラスジャグを正しい向きで取り付ける（5 ページ）
本体が熱くなる	連続使用可能時間（定格時間）を超えて運転している	<ul style="list-style-type: none"> 連続使用は、定格時間以内にする（下記参照） 定格時間を超えて、繰り返し使う場合は、5分以上間隔をあけてから使う
食材が漏れる	カッター用パッキンがずれている	カッター用パッキンをきちんと取り付ける（5 ページ）
カッターが回らない 空回りする 回転が遅い いつもより音や振動が大きい	食材を入れすぎている	量を減らす
	食材が大きすぎる	小さく切りなおす
	使用できない食材が入っている	使用できない食材を取り除く（6 ページ）
	食材が引っかかっている	引っかかっている食材を取り除く

仕様

製品名	ブラウン パワーブレンダー 3	
型式番号	JB3060	
定格	電圧／周波数	100V / 50/60Hz
	消費電力	480W
	時間（連続使用可能時間）	3分
回転数*（約）	低速時「1」	16,300 回転／分
	高速時「5 / ターボ」	22,100 回転／分
製品寸法（約）	幅 190 x 奥行 185 x 高さ 385 (mm)（最大：ガラスジャグ使用時）	
質量（約）	3.5kg（最大：ガラスジャグ使用時）	
最大使用可能量	1.25L	

*：無負荷時

保証とアフターサービス

1) 保証書について

- ・保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いておりますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。
- ・メーカーの保証期間はお買い上げ日から1年間です。(ただし本体、モーター部分以外は保証対象外です)

2) 修理のご依頼について

ご使用中に異常または故障が生じた場合はすぐに使用を中止し、ブラウンハウスホールドお客様相談室または、お買い上げの販売店に点検修理をご依頼ください。

- ・保証期間中は… お買い上げの販売店に保証書を提示のうえ、お申し付けください。
- ・保証期間が過ぎていたときは… 修理によって機能が維持できる場合はお客様の希望により有料にて修理させていただきます。

3) 補修用性能部品の保有期間について

本製品の補修用性能部品の製造終了後、6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4) アフターサービスについて

- ・ご不明な点やご相談は、お買い上げの販売店またはブラウンハウスホールドお客様相談室へお問い合わせください。

5) 製品の廃棄について

お住まいの地方自治体の定める方法に従って廃棄してください。

ブラウンハウスホールド製品サービス窓口について

ブラウンハウスホールドお客様相談室 0120-998-879

〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

ホームページからもご相談いただけます。
www.braunhousehold.com/ja-JP/

受付時間

9:30 ~ 17:00

(祝日を除く月~金)

長年ご使用のブレンダーの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき始動しないことがある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 本体および部品の変形、破損。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- こげくさい。
- その他の異常・故障がある。
- 運転中に異常な音、振動がする。

使用中止

使用を中止し、故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず上記またはお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

保証書

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：ブラウンパワーブレンド3		型式番号：JB3060	
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	_____
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____		
	印		
※お買い上げ日： _____ 年 _____ 月 _____ 日		保証期間：お買い上げ日より1年間	保証対象：本体(モーター部分)

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- お買い上げの日から表記期間中故障が発生した場合は、本書と購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）をご準備の上、下記までご連絡ください。お買い上げ販売店独自の保証やその他サービスがある場合は販売店へご相談ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入しているお買い上げの販売店にご相談ができません場合には、下記に直接ご連絡ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

イ. 本書のご提示がない場合

ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障・損傷

ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障・損傷

ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷

ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障・損傷

ヘ. 購入証明（レシート、領収書、配送伝票でも可）が無く、お買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合、あるいは字句を書き換えられた場合

ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合
チ. 付属品および本体から取り外せる部品の破損・紛失

5. 修理に際して代替部品に交換する場合があります。この場合、交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理、処分させていただきます。

6. 故障状態、その他の事情により、修理に代えて同機種での製品交換、または同等能力を有する他機種への交換となる場合があります。

7. 故障によりお買い上げの製品が使用できないことにより生じた損害については補償いたしません。

8. 本書は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan.)

9. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

● この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。

● 補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「保証とアフターサービス」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただきます。場合がございましたので、ご了承ください。

デロンギ・ジャパン株式会社

TEL. 0120-998-879 〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。

© Copyright 2019. All rights reserved De'Longhi Braun Household GmbH